復旧・復興 一体で

工業出荷額 今も東北最大

産業復興補助で設備投資に動き

いわき産業人クラブ（菅栄蔵会長＝元常磐開発社長）は東北地域初の産業人クラブとして１９６７年に誕生した。福島県いわき市は常磐炭田を基礎に発達した炭鉱街で、鉱山の閉山後も産業の構造転換に成功し、工業出荷額は今も東北一だ。当産業人クラブは地域のモノづくりの中核を担う企業で組織されている。

東日本大震災後、福島県は製造業の復興に向けて「ふくしま産業復興企業立地補助金」など多彩な助成制度で、企業のバックアップを続けてきた。会員企業の復旧・復興は順調に進んでおり、震災後、会員同士のつながりはますます強まってきた。

東北最大の工業都市、福島県いわき市内の企業が復興を目指して積極的な設備投資に動き始めた。各社の背中を押しているのが、経済産業省と福島県が実施する「ふくしま産業復興企業立地補助金」だ。投資額の３分の２を国と県が助成する制度で、県内外の企業の新規立地や工場増設を促す。東北最大の工業出荷額を誇るいわき市は設備投資に沸いている。

いわき精機の国井社長は「これから3年間、受注量が倍増しそうだ」と話し、幸先良いスタートを切った

太陽光関連で新工場を新設

いわき精機

車関連・再生エネに照準

いわき精機（福島県いわき市、国井幹司郎社長、０２４６・３６・０１１８）は、太陽光パネルの架台や風力発電用の大型部品を手掛ける工場を新設し、７月から生産を始めた。約12億円を投じて大型５面加工機２台や横中ぐり盤、立型旋盤などを導入し、大型部品加工に対応できる体制を整えた。県が投資額の３分の２を負担する「ふくしま産業復興企業立地補助金」を活用し、新たに20人を雇用した。

工場敷地面積２万平方㍍、一部２階建てで、延べ床面積６８００平方㍍。工場棟屋上の約２４００平方㍍に最大出力２５０キロワットの太陽光発電設備を設置した。

自動車関連の受注増に加えて、新事業に据えた再生可能エネルギーも拡大中。国井社長は「拡張に見合った仕事を確保し、リーマン・ショック前の売上高約15億円を確保したい。これからも変化し続けたい」と受注拡大に意欲をみせる。

一方、熱間鍛造ボルトメーカーの東北ネヂ製造（福島県いわき市、関口隆秀社長、０２４６・５６・４７５１）も熱処理と検査の専用棟を新設し、稼働させた。外注工程を内製化することで仕掛品の滞留を解消し、生産性を高めるのが狙い。年産能力は従来比30％増の３１２０トンで、２０１４年３月期の売上高を13年３月期比３億円増の25億円を目指す。

総投資額は約６億円で、専用棟は本社工場内に設置した。熱処理棟には軌道（レール）や建設用ボルトの強度を向上する真空焼き入れ炉や焼き戻し炉のほか、加工能力３００トン級のプレス機、供給装置付き数値制御（ＮＣ）旋盤などを導入した。一方、検査工程には能力３００トン級の引っ張り試験機も入れた。

待望の熱処理設備の導入で生産効率を大幅に引き上げる（東北ネヂ製造）

内製化で生産性向上

熱処理と検査 新専用棟 稼働

東北ネヂ製造

関口社長は「今回の設備投資で課題だったラインバランスが大幅に改善された。品質面でも成長が見込める大物製品に対応できる体制が確立した」としており、国内企業の海外シフトが進むなか国際市場も視野に販路拡大をさらに加速させる構えだ。

平成25年度の主な事業

（平成25年）
- ◇５月29日　いわき金属工業協同組合合同記念講演会・懇親会
- ◇７月３日　平成25年度役員会
  平成25年度定時総会・記念講演会・懇親会
- ◇８月　日本産業人クラブ連合会平成25年度定時総会
- ◇10月　東北４産業人クラブ合同シンポジウム
  「東北新時代～復興から創造へ（課題）」
- ◇11月　東北４産業人クラブ主催・広域連携事業
  モノづくり視察ツアー・交流会（宮城県内企業）
- ◇11月　東北４産業人クラブ合同ゴルフ大会

（平成26年）
- ◇１月　いわき金属工業協同組合新春合同講演会・祝賀会
- ◇２月　第９回キャンパスベンチャーグランプリ（ＣＶＧ）表彰式

いわき産業人クラブ

概　要

◇１９６７年（昭42）３月28日設立、会員数１９人
◇事務局所在地 ＝ 福島市太田町８の８、リアルスウィート福島駅前203（日刊工業新聞社福島支局内）
◇電話 ＝ ０２４・５７３・６１０５

特集・挑戦する日本の経営者たち

会長インタビュー

安定雇用へ 製造業奮起を

菅 栄蔵 氏

（元 常磐開発社長）

―東日本大震災から間もなく2年半がたちますが、福島県いわき地方の復旧・復興の進捗状況をどうみていますか。

「東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響が尾を引いている。福島県全体で約16万人が避難しているが、小さい子供を持った若い世帯はすでに避難先に定住してしまっている。いわき地方でも復旧・復興工事が盛んに発注されており、それに伴い有効求人倍率も高水準で推移中だ。だが本当の復興には安定的に製品を生産出荷し、雇用を生み、地域に人が定住できる環境が欠かせない。安定雇用の場として製造業の重要性がこれまで以上に増している」

―被災した太平洋沿岸地域では「復旧・復興は、まだまだだ」という声が多いのですが、東北以外の地域では震災に対する風化が始まっているように見うけられます。

「震災後に受けた風評被害の傷は癒えていない。本当に情けない。復旧・復興は50年ぐらいの長いスパンで考えなければならない事業で、そういう意味では緒に就いたばかり。日本の産業界も含めて目先のことばかりにとらわれて、長期的な視野に立って世の中の大勢を見極めるようという姿勢が欠けているのではないか。復旧・復興については国、県、地元行政と産業界が一体になって取り組んでいく必要がある。次の世代の生活が安定するような基盤をきちんと形作っていきたい」

―いわきが生まれ変わるために産業界は今、何をなすべきでしょうか。

「雇用の場の確保が何よりも大切だ。原発事故で家族が離散してしまったケースが後を絶たない。子供と母親が避難先で暮らし、父親が福島県内で働き、休日に会いに行くという家族が多い。これは本当に悲劇だ。両親も大変だが、何よりも子供たちがかわいそうだ。地域で安心して働ける環境をしっかりと再構築して、生活の基盤としての産業を将来世代につないでいきたい」

「福島県は『ふくしま産業復興企業立地補助金』に加えて、医療福祉、自然エネルギーなどさまざまな特区制度を設けて企業誘致、新産業の創出、雇用の確保・拡大につなげる施策を打ち出してきた。こういった制度を積極的に使って、各企業が競い合いながら一緒に発展できる環境づくりが不可欠だ」

「震災後、『日本の再生は福島から』と多くの政府、マスコミ関係者が言った。このフレーズをもう一度、思い出して復旧・復興事業に取り組んでほしい。そうすれば復興予算の流用問題といった恥ずかしい事態も防げるはずだ。また資材や人手不足が慢性化しており、行政はこういった面を考えながら復旧・復興工事を発注するような仕組みを考えるべきだ。一方、被災地では被災者という意識をいつまでも持たず、新しい社会を作るという気概で日々の仕事に向き合っていってほしいと思う」

ワークノーブルは、地域とともに歩んでいきます
(一社)日本非破壊検査工業会 会員
ワークノーブル有限会社
代表取締役　松浦　信雄
事業本部／〒969-1713　福島県伊達郡国見町大木戸高橋8-1
TEL：024-585-1011　FAX：024-585-1003
本　社／〒230-0051　横浜市鶴見区鶴見中央2-17-27-302
http://www.w-noble.com/

各種産業機械の製品づくりを通して
地域に貢献し、環境と人の調和を目指します
自動締緩装置、ＮＳゲート、コンベア設備、上・下水道設備、除塵機、水門、水管橋、インクライン、メンテナンス業務
株式会社 常磐エンジニアリング
代表取締役社長　相楽　賢治
〒973-8405　福島県いわき市内郷白水町浜井場1
Tel：0246-27-6201　Fax：0246-27-0071
http://www.jec-i.com/　E-mail : info@jec-i.com

納期・品質・熟練工不足等、様々な問題を解決！
スクリュー羽根板
オリジナル成形機開発により、さまざまなサイズの羽根板を1枚からお受けします！《板厚12t以下／外形700φ以下・SS400／SUS304》
ワームジャパン株式会社
〒972-8318　福島県いわき市常磐関船町上関12
TEL 0246-42-2525　FAX 0246-88-7286
http://www5.ocn.ne.jp/~worm-jpn/
E-mail : nogi@train.ocn.ne.jp

ものづくりのトータルサポート
製缶、機械加工、塗装、組立まですべてを請負います。
High Quality Product
株式会社 小島製作所
代表取締役社長　菅波　茂
〒970-1144　福島県いわき市好間工業団地16-12
電話：0246-36-2571　FAX：0246-36-6679
http://www.ojima-mfg.co.jp/
E-mail : info@ojima-mfg.co.jp

一本で支える世界がある
http://www.touhokunedi.com/
各種ネジ・ボルト製造　金属製品熱処理
(16φ～90φ)
ISO9001認証取得
JIS表示許可工場
東北ネヂ製造株式会社
取締役社長　関口　隆秀
本社　〒971-8184・福島県いわき市泉町黒須野字砂利59
TEL(0246)56－4751(代表)　FAX(0246)56－4575

おかげさまで創業50周年
TSKリニアガイド　高剛性
TSK精密ボールネジ　高性能
リニアモーション製品のパイオニア
TSK 竹内精工株式会社
本社　：福島県いわき市泉町黒須野字江越246-16
TEL(代表)：(0246)56-5281　FAX：(0246)56-5282
e-mail　：sales@tsklmb.com
ホームページ ／ www.tsklmb.com　竹内精工　検索
ネットショップ ／ www.tsknetshop.com

クイックオープンドア方式
東京クラッチドアー㈱提携品
（高圧力容器で厚生労働省認可）
ワンタッチオープンで、真空・加圧に対応、作業が素早く簡単。
圧力容器・大型機械加工・産業機械装置・ギャーポンプの設計から製作。
官庁検査まで、お客様のニーズに対応できるよう努力を重ねている、わたしたちは、あなたの会社です。
熱交換器、化学プラント機器、産業機械の設計、製作、検査のことなら
株式会社三洋鉄工所
〒971-8182　福島県いわき市泉町滝尻字中瀬36
TEL:0246-56-4521　FAX:0246-56-4381
URL : www.sanyotekkosho.co.jp
ギヤーポンプのことなら
株式会社ムサシノ製作所
〒971-8182　福島県いわき市泉町滝尻字中瀬36
TEL:0246-56-6565　FAX:0246-56-4381

造船・トンネル・体育館・アーチ・各種プラント
曲線のアーチスト
各種鋼材曲げ加工
迅速！正確！安価！
導　入
油圧プレスブレーキ ４m曲げ加工可能
《種　類》 アングル・ＦＢ・チャンネル・パイプ・コイル・Ｉビーム・丸・角・レール・Ｔ型・鋼の曲げ加工・大・中・小型油圧式自動４本ベンデングロール・ウレタンツインベンデングロール２台・プレスブレーキ 350トン×4000ℓ、200トン×4000ℓ、100トン×3100ℓ・円錐曲用ベンデングロール
有限会社 村田工業所
〒971-8183　いわき市泉町下川字八合55
☎ 0246(56)4018(代)　FAX 0246(75)0061
E-mail : info@murata-kogyosho.jp
URL : http://www.murata-kogyosho.jp